

「女性のためのジェンダー・バイアス & 自信創出」研修

～偏見を乗り越え、自信をつけるために～

企画の経緯と目的

政府が女性活躍推進を掲げ6年、取り組む企業は増え、女性の活躍度が少しずつ向上していますが実感はあまり持てません。

女性の活躍を推進する上での課題として、多くの企業は「女性の意識」を挙げており、女性社員の定着率が高まる中で、企業は女性のキャリアへの意欲を高める必要性が浮き彫りになってきました。

そこで、指導的地位に就く女性の少なさや女性のキャリア意識の低さを、海外の状況を含め多面的に分析してたどり着いたテーマは女性自身が持つ「ジェンダー・バイアス」と「自信のなさ」でした。

当研修では、女性のキャリアへの意識と意欲を向上させ、社内における女性活躍推進をさらに前進させたい組織での女性従業員の方々を対象に、「ジェンダー・バイアス」と「自信」について複数の視点から探求し、自信の身に付け方を学ぶことを目的としております。

日時	2020年10月12日（月） 13:30～17:00
会場	日本生産性本部（東京・平河町）
対象	女性従業員の方 ※役職・職種不問
参加費 （税込）	賛助会員：1名 24,200円 一般：1名 28,600円
講師	パク・スックチャ氏 アパショナータ,Inc 代表&コンサルタント
ねらい	<ul style="list-style-type: none">・ジェンダー・バイアスとリーダーシップの関係性について学ぶ・女性自身が持つバイアスと「自信のなさ」を複数の視点から探求する・自信を創出し、ジェンダー・バイアスを乗り越えるためのハウツーを学ぶ・実践に向けての具体的な行動を策定する

■プログラム

1. ジェンダーとリーダーシップ

- ・男性・女性、リーダーらしさの特徴と違い
- ・女性のみにかかる対立

2. ジェンダー・バイアスとキャリアの関係性

- ・リサーチの紹介と分析

3. 自信力度チェック

4. 女性特有の「自信のなさ」への探求

- ・女性の昇進意欲が低い理由
- ・「自信のなさ」の影響と要因

5. キャリア意欲の向上に向けて

- ・自信をつかむための方法
- ・バイアスを乗り越えるための方法

6. 明日から行う行動

感想※一部抜粋

- ・常にわかりやすく、根拠を示しながらのお話だったのでとても説得力があった。
- ・自信をつけるための具体的なやる事が分かって有意義だった。
- ・とても楽しく元気をもらった。自信を意識して行動したい。

講師



パク・スックチャ氏 (アパショナータ,Inc 代表&コンサルタント)

日本生まれ、韓国籍。米国ペンシルバニア大学経済学部BA(学士)、シカゴ大学 MBA(経営学修士)取得。米国と日本で米国系企業に勤務後、韓国延世大学へ語学留学。日本に戻り米国系運輸企業に入社。同社にて日本・香港・シンガポール・中国など、太平洋地区での人事、スペシャリストおよび管理職研修企画・実施を手がける。2000年に退社し、日本で最初にワークライフバランスを推進するコンサルタントとして独立。企業での社員の意識改革、働き方改革及び教育研修に携わる。同時に米国とアジアに精通したグローバルな経験を活かし、ダイバーシティ(多様な人材活用)の推進に力を注ぎ、ダイバーシティ・マネジメント、アンコンシャス・バイアスなどの講演・研修も多数実施。(Webサイト⇒<http://www.worklifebalance.co.jp>)

会場

日本生産性本部

千代田区平河町 2-13-12 永田町駅下車 徒歩 5 分

開催要領

- お申し込みは、下記「参加申込書」をFAXでお送り下さい。開催2週間前までに郵送にて請求書ならびに参加証をご送付申し上げます。前日までに参加証が届かない際は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。
- 参加申し込み後のキャンセルは原則でご慮いただいております。やむを得ずご欠席の場合は、代理の出席をご検討いただき、速やかにご連絡下さい。なお、キャンセルの場合は下記日程よりキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

キャンセル日	キャンセル料
9月28日～10月5日	参加費の30%
10月5日～10月9日	参加費の50%
開催日当日	参加費の全額

組織内での当研修開催をお考えの方へ

当研修は、研修の企画担当者の方のオブザーブ参加もお受けしております。過去の開催でも、「自組織で開催したい」と、実施に向けた引き合いも多くいただいております。

ご不明な点ございましたら、お気軽に担当(中川)までお問合せください。

ホームページからもお申し込みができます

日本生産性本部 ダイバーシティ研修

検索

「女性のためのジェンダーバイアス&自信創出」研修 参加申込書

下記個人情報に同意の上、本研修に申し込みます

2020年10月12日

貴組織名			
所在地		〒	
TEL		FAX	
業種 従業員数		1. 製造業 / 2. 非製造業 名(うち男: 女:)	会員区分 1. 賛助会員 / 2. 一般
責任者 お申込	ご氏名	ふりがな	E-mail
	ご所属		お役職
参加者	ご氏名	ふりがな	ご所属/お役職
	ご氏名	ふりがな	ご所属/お役職

※ 個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<https://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し添えさせていただきますようお願いいたします。2. 個人情報は、『ダイバーシティ推進プログラム』の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、及び顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。4. 案内状や参加証、封入の送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、総合政策部(担当: 竹内 連絡先 03-3511-4006)または総務部個人情報保護担当窓口(03-3511-4003)までお問合せください。【責任者: 個人情報保護管理者(総務部長)】6. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

公益財団法人 日本生産性本部

総合政策部 社会政策グループ 中川達也

〒102-8643 千代田区平河町 2-13-12 TEL: 03-3511-4006

E-mail: dmc@jpc-net.jp, tatsuya.nakagawa@jpc-net.jp ※両アドレスを宛先として、ご連絡ください。

Fax: 03-3511-4048